

文化構想学部アセスメント・ポリシー

学修成果	測定方法	測定時期（学修段階）
<p>専門学習に取り組むための基礎となるアカデミック・リテラシーを身につける。</p>	<p>直接評価：成績 間接評価：学生生活・学修行動調査</p>	<p>1年次</p>
<p>専門課程で十分に活用でき、また様々な場面における幅広いトピックに対応できる外国語能力を身につける。</p>	<p>直接評価：成績 間接評価：学生生活・学修行動調査</p>	<p>1年次～2年次</p>
<p>ダイナミックな学問の広がりを経験し、基礎教養を深めるとともに、自らの研究テーマを構想するための広やかな視野を得る。</p>	<p>直接評価：成績 間接評価：学生生活・学修行動調査</p>	<p>4年次</p>
<p>文化研究の方法を実践的に学び、専門研究に取り組むための基礎的な能力を養う。</p>	<p>直接評価：成績 間接評価：学生生活・学修行動調査</p>	<p>4年次</p>
<p>学生相互の討論や教員による指導を通じて自らの研究テーマを確立することができる。</p>	<p>直接評価：成績 間接評価：学生生活・学修行動調査</p>	<p>4年次</p>
<p>学修の集大成として、一定の学問的水準と独創性を備えた「ゼミ論文」を作成・提出することができる。</p>	<p>直接評価：成績 間接評価：学生生活・学修行動調査</p>	<p>4年次</p>
<p>学修の集大成として、一定の学問的水準と独創性を備えた「卒業研究」を作成・提出することができる。</p>	<p>直接評価：成績 間接評価：学生生活・学修行動調査</p>	<p>4年次</p>